

・扶養親族届（扶養替）【記入例】

(教育委員会用)
第1号様式

扶養親族届



扶養替えによる増認定は、必ず配偶者側の現認定を確認してから行うこと

任命権者 福島県教育委員会様	勤務公署名 〇〇〇学校	職名 〇〇	氏名 〇〇 〇〇
-------------------	----------------	----------	-------------

職員の給与に関する条例第9条第1項の規定に基づき、次のとおり届け出ます。

届出の理由 1 新たに職員となった
2 新たに扶養親族たる要件を具備するに至った者がある
3 扶養親族たる要件を欠くに至った者がある（子、孫及び弟妹で22歳の年度末を超えた者を除く）
4 その他（扶養替え、他の給与条例等適用職員の扶養親族が異動（22歳年度末による要件喪失の場合を除く）したことによる手当額の改定）

配偶者（給与条例等適用職員）の扶養親族認定状況				
配偶者氏名	〇〇 〇〇	配偶者勤務公署名	〇〇立△△△学校	
扶養親族の氏名	職員の続柄	生年月日	職員との同居別居の別	担当者確認欄
				配偶者
				配偶者（8級以上）
				子
				父母等
				父母等（8級以上）
				加算対象者数

妻の給与等（育児休業手当金を含む）の月額が所得限度内であれば、妻も扶養親族に届け出ることができる

区分	扶養親族の氏名	続柄	生年月日	同居別居の別	職業	年(月)収		異動年月日	届出の内
						種類	金額		
今回届出者	〇〇 〇〇	子	H〇〇.8.1	同居	なし	—	0	R〇〇.5.24	扶養替え
既認定者	〇〇 〇〇	子	H〇〇.9.10	同居	なし	—	0	前月の手当額	20,000円
既認定者	〇〇 〇〇	子	H〇〇.3.28	同居	なし	—	0		

上記のとおり認定してよろしいか伺います。		
認定権者 	起案者 	
起案	決裁	

令和 〇 年 6 月 (例月) ・ 期末 入力 ※「給与マスター基本(修正)通知7」により電算入力すること。

寒冷地手当の世帯区分の変更の有無 有 ・ 無 ※変更がある場合には、「給与マスター基本(修正)通知書9」により電算入力すること。

11/1～3/1に世帯区分に変更がある場合には「有」に〇を付す

所属コード	職員番号	※認定事項(電算入力事項)				手当額	「自」年月		「至」年月	
		配偶者	子	父母等	加算対象者		年号	年月	年号	年月
789011	123456	〇	〇	〇	〇	30,000	5	〇	〇	6

届出事実発生年月日	届出年月日
R〇.5.24	R〇.5.25
届出受理発生年月日	支給開始改訂終了年月日
R〇.5.25	R〇.6.1

◎太枠内の各欄は届出者が記入すること。(裏面「記入上の注意」等を参照のこと。)

・扶養に関する申立書（扶養替）【記入例】

第3号様式

令和〇〇年5月25日

扶養に関する申立書

所属名	〇〇立△△学校	職名	〇〇	氏名	〇〇 〇〇
-----	---------	----	----	----	-------

今回届出の被扶養者（続柄 子 氏名 〇〇〇〇）を私が扶養しなければならない理由は下記のとおりであることを申し立てます。

(1) 扶養しなければならない理由、扶養の実態（*詳細に記入すること）

私の家族は、妻と子3人の5人家族です。妻は令和〇〇年3月28日に二男（〇〇〇〇）を出産し、令和〇〇年5月24日より育児休業に入ったため無給となりました。
つきましては、分割扶養していた長女（〇〇〇〇）を扶養替えしたいので、認定していただきたく申し立てます。

(2) 他の扶養義務者の状況（注1）

続柄	氏名	年齢	同居別居の別	職業	住所	扶養の有無
妻	〇〇〇〇	〇〇	同居	教員	郡山市〇〇〇1丁目	無

(3) 被扶養者の職歴等（注2）

	今回届出の被扶養者	左の配偶者（氏名）
職業、勤務箇所 （就業していた期間）	① (. . ~ . .)	① (. . ~ . .)
	② (. . ~ . .)	② (. . ~ . .)
雇用保険の給付の有無 （支給開始年月日、日額）	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (. . から 円)	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (. . から 円)
恩給、年金等の額	円	円
事業収入、その他の所得金額	円	円

注1 (2)の「他の扶養義務者」とは、被扶養者に対して扶養義務を負う職員以外の者をいう。

- ① 子……………職員の配偶者
- ② 父母……………被扶養者の配偶者及び職員の兄弟姉妹
- ③ 祖父母……………被扶養者の配偶者、被扶養者の子及び職員の兄弟姉妹
- ④ 弟妹、孫、重度心身障害者……………被扶養者の父母及び被扶養者の兄弟姉妹

「扶養の有無」について、「有」の場合には、送金額も記入すること。

2 (3)の「職業、勤務箇所」については、最終の勤務について記入すること。

ただし、過去1年以内に複数の会社等に勤務していた場合については、それぞれの期間について記入すること。（無職の場合には「無職」と記入すること。）